

# リスタコートコーティングシステム

## リスタコートとは？

リスタコートとは、前項で述べたような「従来にワックス施工の問題点」を克服すべく、弊社代表・重野が独自に研究・開発したコーティング剤(特許出願中)の名称です。アクリルやウレタン等の「樹脂」とは違い、「シリコン」(有機/無機 混合型)系のコーティング剤で出来ています。

## リスタコートの特徴

では、シリコンが主成分のリスタコートは、どのような特徴を持っているのでしょうか？

### 光触媒機能付き

全てのリスタコートシリーズに、静電気防止・消臭・殺菌・防汚などで注目を浴びている光触媒機能(次ページ以降参照)を付けました。

### 硬度・耐久性はワックスの3～4倍

シリコンは、セラミックの特性を持つため、耐摩耗性・耐久性に優れています。鉛筆硬度では4～9H、Pタイル・長尺シート施工に関しては4～6Hです。通常歩行ならば2～3ヶ月は光沢が維持できます。

### ワックスとは格段の差の光沢

リスタコート1回塗りは、ワックス3回塗り以上の光沢があります。添付資料または弊社ホームページ([www.krg-web.co.jp](http://www.krg-web.co.jp))上で公開している施工写真等にてご確認下さい。

### 黄変しない・剥離不要

前述の通り、ワックスはロウと樹脂の混合物です。それに対し、無機質のシリコンが主成分のリスタコートは、変色の心配は全くありません。つまりは、それに伴う剥離作業も必要なくなります。

### 施工・メンテナンスが簡単

リスタコートは初回のみ「基礎被膜」を作ります。といってもリスタコートを専用布で塗るだけで、特に難しいことはなく、その後のメンテナンスも光沢の落ちた部分のみを補修していただく。特別な技術の導入も、専用マシンの購入も必要ありません。

### 現場・用途を選ばない

指触感想15分、ほとんどの業種に導入可能。リスタコートコーティングシステムは様々な建材に対応できるよう、現在13種類以上が開発されています。すべてを導入しますと、建物のほとんどの部分や自動車、看板・テント、墓石などにも塗布可能です。また、コーティングには不向きとされてきたPタイル・長尺シートの施工も可能という、大きな特徴を持っています。

### さまざまな機能が付与されている

高光沢性・高耐久性ばかりでなく、撥水性・ノンスリップ性・レベリング性など、多くの機能が付与されています。

### 環境商品

リスタコートは揮発性有機溶剤(VOC)や、外因性内分泌攪乱化学物質(環境ホルモン)を一切含まない環境商品です。